



【ビノレルビン療法について】



☺ **薬の名前と治療のスケジュール** (副作用の状況を考慮して、抗がん剤の影響が強く残っていると考えられる場合は、次回の治療開始を延期することがあります。)

薬の名前	作用	目安の時間	1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	1日目
生理食塩液	洗い流し用		💧							💧														💧
ビノレルビン注 (ロゼウス)	抗がん剤	約5分	💧							💧										この週はお休みです。				💧

血管痛、静脈炎に注意してください。

☺ 治療による副作用

注意が必要な時期

	1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	1日目	
自覚症状	血管痛、静脈炎																						
	点滴の途中に、注射部分やその周りに違和感や痛みなどがあればお知らせください。																						
検査値	白血球減少																						
	感染しやすくなりますので、手洗いうがい心がけましょう。必要に応じて白血球数を上げる注射をすることがあります。発熱時はお知らせ下さい。																						
	赤血球減少(貧血)																						
貧血の症状(めまい・ふらつき)がでたりします。転倒に注意しましょう。																							
血小板減少																							
出血しやすくなって手足に赤い点やあざがでたり、歯ぐきから血が出たりすることがあります。転倒に注意しましょう。																							

●ビノレルビンによる治療中またはその後、注射部位やそのまわりに下記のような違和感を少しでも感じた場合は、我慢せず直ちに医師や看護師に伝えて下さい。

- ・ヒリヒリ(ピリピリ)と痛い感じがする。
- ・灼熱感がある。
- ・発赤がある。
- ・腫れてきた。
- ・血管の色が変化した。
- ・その他の違和感。



- * 注射の針を刺している部分に違和感や浮腫、痛みなどがありましたら、すぐにお知らせください。
- * 上の表は治療のスケジュールや副作用が出やすい時期の目安を示したものです。必ずこの通りになるとは限りません。
- * それぞれの副作用に対して、必要に応じてお薬を使うこともあります。
- * 何か気になる症状が出たり、お聞きになりたいことなどありましたら、気軽に医師・看護師・薬剤師にお尋ねください。

実際の投与スケジュールと異なる場合があります。本資料は参考としてお使い下さい。
名古屋市立大学医学部附属西部医療センター薬剤部(代表)052-991-8121